

## 中医鍼灸セミナー

2025/05/25（日） 上海中医薬大学附属日本校 陳 雷

### 一、皮部と経筋

#### （一）皮部

1. 定義 皮部とは、十二皮部とも言い、十二経脈及びその絡脈の分布に対応する皮膚部位である。
2. 分布 手太陰肺経の皮部 手少陰心経の皮部 手厥陰心包経の皮部  
手陽明大腸経の皮部 手太陽小腸経の皮部 手少陽三焦経の皮部  
足太陰脾経の皮部 足少陰腎経の皮部 足厥陰肝経の皮部  
足陽明胃経の皮部 足太陽膀胱経の皮部 足少陽胆経の皮部
3. 効用 ●表裏連結 ●皮膚の栄養 ●衛外 ●護内
4. 応用 ①診察 皮毛の疾患（皮膚病）  
②治療 ●鍼灸療法 ●推拿療法（膏摩）●火罐療法 ●括痧療法  
●敷貼療法 ●薬浴療法・薬燻療法

#### （二）経筋

1. 定義 十二経筋とも言い、筋肉に絡む経脈である。
2. 分布 手 — 太陰経筋 少陰経筋 厥陰経筋 陽明経筋 太陽経筋 少陽経筋  
足 — 太陰経筋 少陰経筋 厥陰経筋 陽明経筋 太陽経筋 少陽経筋
3. 効用 ●身体連結 ●運動主宰 ●平衡協調
4. 応用 ①診察 筋肉系の疾患（傷筋）  
②治療 ●鍼灸療法 ●推拿療法 ●導引療法 ●生薬療法/食療法

### 二、火罐及び臨床応用法

#### （一）火罐療法とは

拔罐法とも言い、罐（缶）、瓶などの容器に火を入れて、或いは空気減圧器で容器内の空気を吸い出すことによって陰圧状態にさせ、容器を体に吸い付ける治療法。

#### （二）治療効用

- 疎経通絡・行気活血 ●化瘀除滞・拔毒消腫 ●助衛扶正・解表祛邪 ●陰陽調和・養生健康

### (三) 道具の進展変化

牛羊角→陶罐→竹罐→ガラス・プラスチック・シリコン製

### (四) 臨床応用

1. 拔罐方法 (1) 火罐の使用法 ①単罐 ②多罐 ③鍼罐併用  
(2) 火の使用法 ①架火法 ②投火法 ③内火法 ④閃火法 ⑤抽気法  
(3) 行罐法 ①留罐法 ②閃罐法 ③響罐法 ④走罐法 ⑤旋罐法  
⑥弾罐法 ⑦動罐法
2. 応用範囲 (1) 内科系疾病 (風邪、頭痛、熱中症、咳、高熱、高血圧症、胸痛等)  
(2) 婦人科系疾病 (月経不順、生理痛、更年期障害症 など)  
(3) 小児科系疾病 (発熱、麻疹、食欲不振、遺尿 等)  
(4) 皮膚科系疾病 (帯状疱疹、皮膚腫瘍、ニキビ 等)  
(5) 整形外科系疾病 (関節痛、坐骨神経痛、腰痛、肩こり等)
3. 注意事項 (1) 患者側 ①体勢 (臥/座) ②状態 (リラックス)  
(2) 操作 ①罐の選択 ②火の使用 ③刺激の強さ ④施療時間  
(3) 異常反応 ①患者の過度緊張 ②眩暈、吐き気、手足冷え汗、顔色白  
③拔罐部位の疼痛或いは出血 ④アレルギー性反応 (赤腫 等)  
(4) 使用禁忌 ①重症の心臓病者 ②出血傾向者や貧血者 ③極度虚弱者  
④皮膚潰瘍症 ⑤伝染病 ⑥過度な飲酒、疲労、飢餓の場合  
⑦精神狂躁 ⑧皮膚アレルギー

## 三、胸痛心悸症の改善における鍼灸療法の弁証論治

### (一) 胸痛について中医学的な考え

#### 1. 部位について

●心臓・肺臓が胸部にある ●宗気 (膻中) が胸部にある ●殆どの経脈は胸部に流注する

#### 2. 病名について

中医学の病名：胸痺

### (二) 中医弁証

1. 症状 ①胸が痛い、苦しい ②動悸、不安 ③他：呼吸苦しい、冷汗

2. 診察 ①望診 ②按診 (声) ③問診 ④脈診、舌診

#### 3. 弁証

①病位の確定 胸部・背部・肩部・上肢

②病因の確定 外感寒邪・飲食不調・情志刺激・過労・加齢・久病

③正邪盛衰の確定 実証・虚証

#### ④病性の弁別 熱証・寒証

#### ※弁証のまとめ

虚：陽虚不足・心血不足 実：寒凝心脈・痰熱壅阻・心血瘀阻・気滞心胸

#### (三) 鍼灸治療

1. 治療原則
  - 急則治標—経脈疎通・行気活血・寛胸止痛
  - 緩則治本—補益臓腑、調和気血
2. 経絡腧穴処方
  - ①経脈処方 任脈 心経 心包経 膀胱経 弁証選経
  - ②腧穴処方
    - 基本配穴（選穴）  
膻中 巨闕 心兪 厥陰兪 内関 郄門 通里 陰郄 神門
    - 弁証取穴
      - 〔寒凝〕 膻中 百会 関元 命門 腰陽関
      - 〔痰阻〕 中脘 天枢 足三里 豊隆 脾兪 胃兪
      - 〔気血滞瘀〕 期門 膈兪 肝兪 太衝 血海 気海
      - 〔気血不足〕 中脘 気海 足三里 膈兪 脾兪 胃兪 血海
      - 〔陽虚〕 気海 関元 太谿 腎兪 命門 腰陽関
      - 〔陰虚〕 三陰交 太谿 太衝 労宮
3. 鍼灸方法
  - 鍼刺法 直刺法 浅刺法 留鍼 瀉血法
  - 灸法 棒灸・隔物灸・温鍼灸
  - 拔罐法（吸い玉） 定 / 移罐法
4. 施療
  - 1. 体位：臥位・座位
  - 2. 補瀉：
    - 腧穴 補：気血臓腑の腧穴 瀉：祛邪の腧穴
    - 技法 鍼刺法—提挿捻転 瀉血法  
お灸法・拔罐法
    - 施療時間